



香港で開幕した「フード・エキスポ2012」で、日本の食品などを紹介するコーナーに集まった人たち(共同)

香港で食品展示会

【香港共同】世界26カ国

・地域から千以上の企業・団体が参加して各国の食品や飲料などをアピールする展示会「フード・エキスポ2012」が16日、香港の香港会議展覧センターで開幕した。日本は北海道、宮城など33都道府県から過去最大の225社・団体が出展。20日まで開く。

世界でも食に関心が高い地域として知られる香港で、日本各地の特産物などを展示して魅力をアピールし、販路拡大につなげたいと考えた。

本県からは、柴沼醤油

柴沼醤油醸造(土浦) 出展

から 225社・団体

醸造(土浦市)がしようゆ「紫峰の滴」を出展している。

開幕式に出席した、郡司彰農相は「日本は昨年、大きな地震と津波に襲われたが、復興に向けてみんなが頑張っている。香港で日本の食べ物や食文化が評価されれば大きな力になる」とあいさつした。

日本食の料理人による調理方法のデモンストレーションや日本酒の楽しみ方を紹介するセミナーも開催。来場者に日本の食文化への理解を深めてもらうのが狙いという。